

● 非塩素系 塗膜剥離剤 (建築用)

ワイドリムーバー

建築物、鉄骨構造物などには、各種の吹付材や塗料が多く採用されています。
この塗膜も長い間には、美観を損ない、劣化を生じますので、塗り替えが必要になります。
ワイドリムーバーは、このような建築物、鉄骨構造物などに塗装された既存塗膜を除去する
環境・安全性に配慮した非塩素系タイプの塗膜剥離剤です。

特長

- 従来の塗膜剥離剤に含まれている『メチレンクロライド』を全く含まない非塩素系剥離剤です。
従来の塗膜剥離剤に比べ、刺激が少なく、また揮発性の高い有機溶剤を配合していないため、作業の安全性、環境への影響を第一に考慮した塗膜剥離剤としてご使用いただけます。
- 一般建築用塗料及び建築用仕上塗材など、多くの種類の既存塗膜に適用できます。
- 塩素系溶剤含有タイプの様な速効性はありませんが、ワイドリムーバーを塗付後、塗膜除去作業までの時間幅を長く(12時間から72時間)取ることができるため、剥離作業工程に融通が利くようになります。
- 高粘度で垂直面に塗付してもタレにくく、厚塗りが可能です。

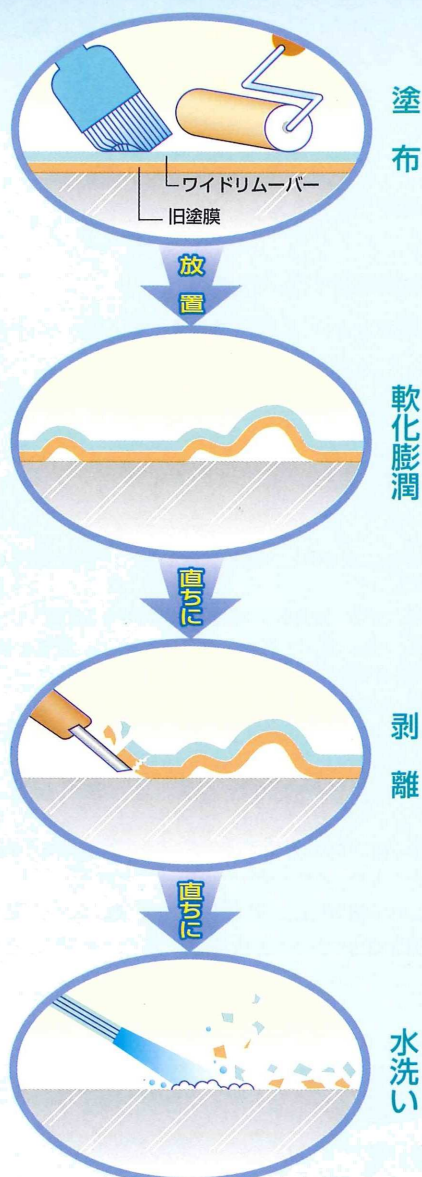
性状

外観	青白色ゼリー状
密度	1.08~1.12g/ml
pH	中性
沸点	200~250℃
引火点	75℃
蒸気圧	1,000Pa (20℃)

用途

アクリルリシン、吹付タイル(硬質・弾性)、単層弾性、アクリルスタッコ、アクリルスキン、合成樹脂エマルジョンペイント、アクリル樹脂塗料、合成樹脂調合ペイント、フタル酸樹脂エナメル、メラミン樹脂塗料などの一般建築用仕上塗材及び塗料

※但し、セメント系などの無機質塗膜や厚膜塗床材、塗膜防水材などの特殊用途の塗膜を膨潤、剥離することはできません。



リムーバーが残存していると塗料の付着性を阻害しますので必ず水洗いで完全に除去してください。

使用方法

1 事前確認

(必ず行ってください)

・予め小面積でワイドリムーバーを剥離対象塗膜に塗付し、軟化・膨潤の程度、塗付量・塗回数・放置時間などを確認、決定してください。

・各種既存塗膜の塗付量及び剥離までの放置時間の目安

既存塗膜の種類	標準塗付量 (kg/m ² /回)	放置時間 (h) (23℃)
一般塗料 (アクリル樹脂塗料 合成樹脂調合ペイント)	0.3～	6～24
外装薄塗材 (アクリルリシン)	0.3～	6～24
防水形外装薄塗材E (単層弾性)	0.5～	12～24
複層塗材E (アクリルタイル)	0.8～	12～24
防水形複層塗材 (弾性タイル)	0.8～	12～24
外装厚膜材E (アクリルスタッコ)	0.8～	24～
複層塗材RE (水系エポキシタイル)	0.8～	24～

●塗料の種類、塗膜の劣化度、膜厚などで軟化、膨潤する時間が変わります。最初に小面積で試験して剥がしやすい条件を設定してください。

2 養生作業

・剥離対象以外の箇所 (開口部、建具廻り、ゴム・プラスチック製部材など) や作業場所やその周辺で飛散や接触する可能性のある範囲を養生シート (ポリエチレンシート) ・養生テープで養生してください。

※ワイドリムーバーは有機系のもの (プラスチック・ゴムなど) を軟化・膨潤しますので、十分にご注意ください。

3 塗付作業

・ワイドリムーバーを均一に攪拌後、ローラーなどで塗付けてください。

エアレス、スプレーでの塗付けは絶対にしないでください。

・塗付量、放置時間は、塗膜の種類や膜厚によって変わります。

※ワイドリムーバー塗付面が乾燥しない様に養生シート (ポリエチレンシート) を貼付けると効果が向上します。但し、放置時間中に養生シートが風等ではがれたりしないよう防止処置をしてください。

4 剥離作業

・20～50MPaの高圧水洗機で軟化した塗膜を除去し、同時に下地の洗浄をしてください。

あるいは、スクレパーなどの工具で既存塗膜を除去後、下地を洗浄してください。

この場合、既存塗膜除去後、下地に滑りがなくなるまで、十分に水洗いを行ってください。

既存塗膜除去後、下地の洗浄が不十分でワイドリムーバーが残っていると、仕上げを行う際のハジキや付着不良などの原因となります。(特に水性のエマルジョン塗料等を塗装される場合は、ご注意ください。)

※完全に除去出来ない場合は、3～4を繰り返してください。

5 塗膜廃棄

・除去した塗膜は、産業廃棄物の廃プラスチック類に準じた廃棄処理を行ってください。

6 仕上確認

(必ず行ってください)

・予め仕上げを行う塗料 (塗材) を試験塗りし、仕上がりには異常がないか、また付着性を確認してから、本施工を行ってください。

取り扱い上の注意事項

●揮発性の低い溶剤を使用していますが、蒸気は空気より重いので、低所に移動し溜まります。作業環境は、通風または換気を十分にしてください。また、低い所にいる人へ前もって溶剤取り扱い中であることを連絡、通知並びに表示するようにしてください。住居等の施工の際は、家屋内部に蒸気の流入がないように窓、ドアの目張り等の養生を充分に行うとともに、前もって連絡、通知し異常の有無を確認しながら作業を行ってください。

●臭いは、食品・飲料・衣類などにうつる場合がありますので、作業場所から遠ざけるまたは養生するなど、十分に注意してください。

●ワイドリムーバーは、消防法上、危険物 第4類 第3石油類に該当します。火気のあるところでは使用しないでください。

●また、降雨、降雪時、強風時は使用を避けてください。

●本品はかなり安全性を高めていますが、使用時は必ず保護眼鏡、保護マスク、保護手袋などの保護具を着用してください。

●皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。

●目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。

●誤って飲み込んだ時には、直ちに医師の診察を受けてください。

●蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。

●取り扱い後は、手洗い、洗顔、うがい等十分に行ってください。

●容器から取り出すときは、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。

●火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器または粉末消火器を用い初期消火をしてください。

●容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない場所を定めて保管してください。

●本品は、室内の風通しの良い場所に保管してください。

●捨てるときは、産業廃棄物として各自治体の処分方法に従って処理してください。

●詳細な内容が必要などときには、製品安全データシート (MSDS) をご参照ください。

環境データ

品名	従来の塗膜剥離剤 (塩素系溶剤タイプ)	ワイドリムーバー (非塩素系)
PRTR対象物質	塩化メチレン 含有	該当せず
労働安全衛生法	塩化メチレン 含有	表示対象物質含有せず
毒物、劇物法	該当せず	該当せず

容量

16kg/石油缶

